

第 62 回運輸政策セミナー開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきまして、下記のとおり「運輸政策セミナー」を開催致します。ご関心をお持ちの皆様のご出席を賜りますよう、ご案内申し上げます。

また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

会場の都合上、入場者数には限りがございますので、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込みくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

「第 62 回運輸政策セミナー」

日 時：2019年8月6日（火）

18：00～20：00（開場17：30）軽食をご用意いたします。

会 場：運輸総合研究所 2階 大会議室（日比谷線神谷町駅徒歩1分）

テ ー マ：「AI と IoT が観光・運輸産業にもたらすインパクト

～世界標準になるための活用事例と今後の経営戦略～

1. 日本初「AI チャットボット×観光」の導入事例と今後の可能性

講師 綱川 明美

株式会社ビースポーク 代表取締役社長

2. 「IoT と観光・運輸産業の経営戦略」

講師 福地 宏之

一橋大学 大学院経営管理研究科経営管理専攻 准教授

参加費：1,000円

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/semi62>

（申込期限：8月2日（金）まで）



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 企画部（担当：新倉(にいくら)）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（虎ノ門マリビル）

TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8419

E-mail：collo@jterc.or.jp

HP：<https://www.jterc.or.jp>

概要：

1. 日本初「AI チャットボット×観光」の導入事例と今後の可能性

近年、スマートフォンの普及や多言語人材の不足により、観光の領域でもチャットボットが急速に普及し、まさに今検討を進めている企業や自治体も多いところです。本セミナーでは、国内で1日4万人が利用する多言語 AI チャットボット「Bebot (ビーボット)」活用事例を含め、今 AI ができること、そして今後の可能性を紹介します。特に訪日外国人対応に困っている現場にスポットを当て、多言語対応の自動化だけでなく、混雑緩和、送客、アップセルなど、普段と違った視点からその利用価値を探ります。また、AI の先端技術とチャット内で収集されるビッグデータを組み合わせた新たなビジネス創出に向けた動き、観光など各種産業における特徴的な活用事例を紹介します。

講師 綱川 明美 株式会社ビースポーク 代表取締役社長

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 卒。豪系投資銀行にて日本オフィス初の新卒として機関投資家向け日本株のリーディング・セールスに従事。その後、日本株のトレーディング、海外企業の日本進出支援、日系金融機関の海外進出コンサルティング業務を担当し、フィデリティ・インターナショナルで機関投資家向け金融商品の開発を経て、2015年に株式会社ビースポークを設立。世界8カ国からトップレベルの開発者を採用し、「ガイドブックを超える体験」をコンセプトに、国内外の旅行セクターでAIを活用したソリューション「Bebot (ビーボット)」を展開中。現在、成田国際空港、京都市、JR 東京駅、ホテルニューオータニ他多数施設へ導入中。



2. IoT と観光・運輸産業の経営戦略

様々なモノがインターネットでつながる IoT (Internet of Things) やそのデータの AI (人工知能) による処理が進展しています。この状況に対し、観光・運輸産業はどのように対応すれば良いのでしょうか。今後、IoT や AI が産業にどのような影響を与えるのか、また、それに対して各企業がどう対応すれば良いかという問題に関して、経営学の立場、とりわけ経営戦略論の視点でどのように捉えられるかを解説します。

講師 福地 宏之 一橋大学 大学院経営管理研究科 経営管理専攻 准教授

2003年一橋大学商学部を卒業。2009年一橋大学大学院商学研究科博士後期課程修了。一橋大学大学院商学研究科特任講師、東洋学園大学現代経営学部専任講師、准教授を経て2017年より現職。研究上の主たる関心は組織の市場対応のプロセスにある。現在の具体的な研究テーマは、1) 組織構造とマーケティング戦略の関係、2) 新興国市場への参入戦略と組織マネジメント、3) 経営指標の組織的利用と戦略的意思決定の関係などである。

